

若林クラブ「セパタクロー」

—2014.1.18 in 世田谷区立世田谷中学校—



世田谷区を活動拠点としている若林クラブには、国内では珍しいセパタクローチーム「A.S.WAKABA」があります。セパタクロー教室は2009年11月よりスタートし、2013年4月の若林クラブ発足に伴い、同クラブの一事業として活動を行っています。

セパタクローは、バドミントンと同じコートを使い、キックやヘディングで相手のコートにボールを入れる「足のバレーボール」とも呼ばれる競技。日本ではまだ馴染みが薄く、難しいというイメージもありますが、A.S.WAKABAの一般講習会は初心者でも安心して楽しむことができます。

基礎の蹴り方や技術から始まり、アタック、サーブ、レシーブといった、“これぞセパタクロー”という技も現役の日本代表選手が丁寧に指導してくれます。

「アタックもボールコントロールも最初は難しいと思いますが、努力してできた時の喜びは大きいし、それを皆さんに感じてもらいたいと思っています」と小林コーチ。

なかなか体験する機会のないセパタクローにA.S.WAKABAで挑戦してみませんか？



日本代表選手がコーチを務める!



コーチを務める小林裕和さん(左)と川又ゆうみさんはともに現役の日本代表選手。小林コーチは2012年世界選手権ダブル戦3位、2009年世界選手権チーム戦3位と国際大会でも実績を残している。

- ① チームの活動は週2日ほど、一般講習会は毎月1回行われている。講習会には子供も女性もたくさん参加している。
- ② セパタクローは柔軟性が大事なのでみんなでストレッチ。
- ③ セパタクロー日本代表の小林コーチによる丁寧な指導。まずはボールに慣れるところから。
- ④ アタック、サーブ、レシーブと基本技術を練習。アタックが決まると気持ちいい。
- ⑤ 3人一組になってのゲーム。セパタクローは手ではなく足と頭でボールを扱い、3回のボールタッチで相手コートに返す。
- ⑥ ゲームに勝利したらみんなで喜ぶ。とにかく参加者全員が楽しんでいるのが印象的。
- ⑦ こちらはセパタクローのボール。プラスチック製で中が空洞になっている。

総合型地域スポーツクラブ 若林クラブ

- 活動内容=幼児～小学生サッカー、ママさんサッカー、バレーボール、バスケットボール、小学生野球、セパタクローなど
 - 活動場所=世田谷区立若林小学校、世田谷区立世田谷中学校 他
 - 連絡先=若林クラブ事務局(若林小学校内)
- [電話]03-3414-5021(留守番電話及びFAXにて対応)

取材してほしい 地域スポーツクラブ募集中!

「スマイルスポーツ」で取り上げてほしいという地域スポーツクラブを募集しています。詳しくは地域スポーツクラブ担当(03-5474-2148)まで。

セパタクロー教室 参加者募集中!

- [開催日] 毎月第三土曜日(予定)
- [場所] 世田谷区立世田谷中学校 (3~5月は中学校移転のため変更予定)
- [時間] 18:30~21:00
- [対象] 小学生以上
- [参加費] 1,000円(初回500円)
- [持ち物] 動ける服装と室内シューズ
- [申込み・問い合わせ] 担当・平瀬まで
- 電話=090-2876-9412
- メール=ritz@sepak.net
- フェイスブック=https://www.facebook.com/SetagayaSepak